

# Cマーク表示金物の許容耐力表

名 称	記 号	短期許容耐力(kN)			接 合 具
		D.Fir-L	Hem-Fir	S.P.F	
柱 脚 金 物	PB-33	11.3	10.4	10.0	六角ボルトM12(1本)
	PB-42	22.7	20.8	20.0	六角ボルトM12(2本)
柱 頭 金 物	PC	10.3	9.3	8.1	太めくぎZN65(24本)
帯 金 物	S-45	2.5	2.3	2.0	太めくぎZN40(6本)
	S-50	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN65(12本)
	S-65	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN65(15本)
	S-90	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN40(12本)
	SW-67	10.3	9.3	8.1	太めくぎZN65(26本)
ストラップアンカー	SA-65	10.3	9.3	8.1	太めくぎZN65(12本) 六角ボルトM8(1本)
あおり止め金物	TS	3.4	3.1	2.7	太めくぎZN40(8本)
	TW-23 TW-30	4.3	3.8	3.3	太めくぎZN40(10本)
か ど 金 物	CP-L CP-T	4.3	3.8	3.4	太めくぎZN65(10本)
	引き寄せ金物	HD-B10 S-HD10	11.3	10.4	10.0
HD-B15 S-HD15		17.0	15.6	15.0	六角ボルトM12(3本)又は ラグスクリューLS12(3本)
HD-B20 S-HD20		22.7	20.8	20.0	六角ボルトM12(4本)又は ラグスクリューLS12(4本)
HD-B25 S-HD25		28.4	26.0	25.0	六角ボルトM12(5本)又は ラグスクリューLS12(5本)
HD-N5		7.5	6.8	5.8	太めくぎZN90(6本)
HD-N10		12.6	11.4	9.8	太めくぎZN90(10本)
HD-N15		20.1	18.2	15.6	太めくぎZN90(16本)
HD-N20		22.6	20.5	17.6	太めくぎZN90(20本)
HD-N25		29.4	26.6	22.9	太めくぎZN90(26本)

(注1)耐力の算出方法は、日本建築学会発行1988「木構造計算基準-同解説」による。(注2)PCは、2枚組で使用使用する値である。SA-65に使用する座金は、平座金W1.6×23とする。  
(注3)SA-65以外も接合金物に座金を使用する場合は、角座金W4.5×40以上とする。(注4)短期許容耐力は、枠組材と接合金物を直接接合した場合の耐力である。

名 称	記 号	長期許容耐力(kN)			接 合 具
		D.Fir-L	Hem-Fir	S.P.F	
根 太 受 け 金 物	JH-S204・206	3.4	3.1	2.7	端根太へ太めくぎZN40(8本) 根太へ太めくぎZN40(8本)
	JH204・206	2.5	2.3	2.0	端根太へ太めくぎZN40(6本) 根太へ太めくぎZN40(4本)
	JH2-204・2-206	2.5	2.3	2.0	端根太へ太めくぎZN65(6本) 根太へ太めくぎZN65(4本)
	JH208・210	3.4	3.1	2.7	端根太へ太めくぎZN65(8本) 根太へ太めくぎZN40(6本)
	JH212 JHS208・210R JHS208・210L	4.3	3.8	3.3	端根太へ太めくぎZN65(10本) 根太へ太めくぎZN40(6本)
	梁 受 け 金 物	BH2-208 BH2-210	4.3	3.8	3.3
BH2-212		7.5	6.8	5.8	受材へ太めくぎZN90(12本) 梁へ太めくぎZN65(6本)
BH3-208 BH3-210		8.7	7.9	6.8	受材へ太めくぎZN90(14本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
BH3-212		10.0	9.1	7.8	受材へ太めくぎZN90(16本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
BH4-208 BH4-210		8.7	7.9	6.8	受材へ太めくぎZN90(14本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
BH4-212		10.0	9.1	7.8	受材へ太めくぎZN90(16本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
BHS2-210R BHS2-210L		5.1	4.6	4.0	受材へ太めくぎZN65(12本) 梁へ太めくぎZN65(4本)
まぐさ受け金物		LH204 LH206	2.5 4.3	2.3 3.8	2.0 3.3

(注1)耐力の算出方法は、日本建築学会発行1988「木構造計算基準-同解説」による。(注2)JH-S204・206は、2枚組で使用使用する値である。  
(注3)長期許容耐力は、枠組材と接合金物を直接接合した場合の耐力である。

## アンカーボルトのコンクリートの短期付着耐力表

記 号	円周の長さ	定着長さ	短期付着応力度	短期付着耐力
M12	10.7mm×3.14	250mm	1.4N/mm <sup>2</sup>	11.7kN
M16	16mm×3.14	360mm		25.3kN

(注)短期付着応力度は、建築基準法施工令第91条の規定による。定着長さには、フックは含んでいない。

## 接合金物の耐力表

名 称	記 号	短期許容耐力(kN)			主 な 用 途 等	
		D.Fir-L	Hem-Fir	S.P.F		
太 め く ぎ	ZN40	0.86	0.77	0.68	長期許容せん断耐力の値は、表値の1/2とする。鋼板添え板のため、25%割増しによる数値とする。	
	ZN65	0.86	0.77	0.68		
	ZN90	1.26	1.14	0.98		
スクリューくぎ	ZS50	1.48	1.34	1.17	めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM12用の座金	
	W4.5×40×φ14	9.60	8.32	6.40		
	W6.0×60×φ14	21.60	18.72	14.40		
角 座 金	W9.0×80×φ18	38.40	33.28	25.60	めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM16用の座金	
	丸 座 金	RW6.0×68×φ14	21.77	18.87	14.51	めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM12用の座金
		RW9.0×90×φ18	38.14	33.06	25.43	めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM16用の座金
座金付きボルト	M16W	38.40	33.28	25.60	ホールダウン金物用の接合金	
角 座 金	W6.0×54×φ18	—	—	—	ホールダウン金物用の座金	
平 座 金	W1.6×23×φ9	—	—	—	ストラップアンカー用の座金	

(注1)座金のめり込み耐力の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1の1のイの規定によるとともに、座面積の算出方法は、(財)日本住宅・木材技術センター発行「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)」による。  
(注2)太めくぎ及びスクリューくぎの耐力は、枠組材と接合金物を直接接合した場合の耐力である。